

## 大迫力の音楽ステージ

陸上自衛隊東北方面音楽隊久慈市演奏会 1月31日



力強いサクソ演奏を披露する久慈一等陸曹

陸上自衛隊東北方面音楽隊の演奏会がアンバーホールで開催され、45人の音楽隊の迫力ある演奏でクラシックやあまちゃんのテーマなど12曲が披露されました。久慈出身の久慈明広一等陸曹は「地元で演奏できてありがたい。恩返しのお気持ちを込めて演奏しました」と語りました。



梅沢 政隆  
リポーター



大久保勝男  
リポーター

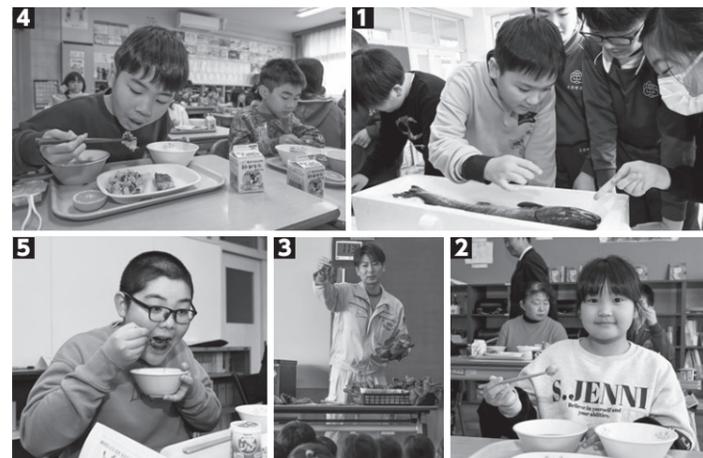
## 雪上の熱き戦い

第7回藤田一茂杯バンクドスラローム大会 2月9日



華麗なエアを決める選手

第7回藤田一茂杯バンクドスラローム大会が平庭高原スキー場で開催され、小学生から大人までの120人が熱戦を繰り広げました。時折雪が舞う中、参加者たちは日頃の練習の成果を発揮。優勝者には群馬県で行われる天神バンクドスラローム大会の参加権が贈られます。



1/11月28日、鮭の雄雌の違いを見比べる平山小の児童 2/鮭見つけた！  
3/ホウレンソウの説明をする谷地さん 4/ホウレンソウの納豆和えに舌鼓  
5/11月29日、短角牛のビーフシチューを頬張る大川目小学校の児童

# まちのわだい

## おいしい地元食材を食べよう！

地産地消ふれあい給食 11月～2月

市内小中学校で、地元特産品の鮭や短角牛、ホウレンソウ、シイタケを使用した給食を提供する地産地消ふれあい給食が開催されました。

1月28日はホウレンソウの納豆和えを提供。久慈小学校では給食前に学習会が行われ、3年生約90人がホウレンソウの栽培方法や栄養について学びました。JA新いわて久慈営農経済センターの谷地早人さんが、ホウレンソウが寒さで甘くなることや久慈の冷涼な気候が栽培に適していることなどを紹介。同校3年の下公洋人さんは「ホウレンソウは涼しくないとおいしく育たないことが分かりました。これからも久慈のおいしいホウレンソウを食べていきたいです」と感想を述べました。

## 人生について考える機会を

アドバンス・ケア・プランニング(ACP)講演会 1月29日



人生のゴールを見据えた自身の終活を語る落語家の三遊亭楽生師匠

アンバーホールでACP講演会を開催し、約150人が来場。大切な人と人生の最終段階の思いを共有しておくことの大切さを学び、三遊亭楽生師匠の終活についての話や落語を楽しみました。小屋畑えつ子さんは「何か起きても受け止められるよう準備したいです」と語りました。

## 冬の自然を満喫

横須賀学院小学校の教育旅行受け入れ 1月27日～30日



ソリやかまくら作りなども体験(上) スノーシューを履き、雪中の平庭高原へ(右)

横須賀学院小学校の4年生24人が教育旅行で市を訪れ、雪遊びを満喫しました。スノーシューでふかふかの雪を踏みしめ、テンや野ウサギの足跡を見つけ大興奮。高島蘭さんは「横須賀市では雪が降らないので、一面真っ白な世界は雪の海のように」と歓声を上げました。

## 三船先生の教えを胸に

三船十段慰霊行事 1月25日



線香を上げ手を合わせる道場生

1月27日に没後60年を迎えた名誉市民・三船久蔵十段の命日に合わせ、三船十段記念館の道場生が巽山公園の慰霊碑を参拝。道場生らは手を合わせ、先生への感謝と決意を新たにしました。四作楓来さんは「大会で入賞するため日ごろから努力します」と抱負を語りました。

## 参勤交代をすごろくで体験

参勤交代道中双六 2月16日



講演する南部光隆さん(上) 約30人が5チームに分かれて参加(左)

八戸藩南部家に伝わる参勤交代を体験するすごろくが開催されました。16代当主の南部光隆さんが講師を務め、道中や宿場町の解説を交えながら進行。侍浜小学校4年生の上畑碧太さんは「歴史を学びながら楽しめます」と両手サイズのサイコロを振りながら楽しんでいました。

## 懐かしの歌をみんなで歌う

歌声喫茶 in サンエール 2月12日



笑顔で大きな声で歌う参加者

長内市民センターで歌声喫茶が開催され、30人が参加しました。河野はる美さんの伴奏で「高原列車が行く」、「上を向いて歩こう」や童謡、フォークソングなど懐かしの約20曲を大きな声で合唱。最後は「ふるさと」を歌い、楽しい時間をみんなで共有しました。(大石)

## 青春ソングでダンスを披露

市民生涯学習のつどい 2月9日



見事な振り付けと集団移動を披露したメンバー

夏井町シニア軍団の24人が、アンバーホールでダンス発表に挑戦しました。懐かしの青春ソングに合わせ、ステージいっぱいを使ったパフォーマンスを披露。会場からは大きな拍手が上がり、メンバーは心地よい緊張感と達成感に満面の笑顔でステージを後にしました。(梅沢)

## 料理教室で楽しく学ぶ

味噌&うきょうき団子づくり 2月15日



みその材料を混ぜ合わせる参加者

小久慈まちづくり協議会女性部が料理教室を開催。野田村の農家食堂から講師を招き、米粉のうきょうき団子とみそづくりを楽しみました。大豆や塩などの材料を混ぜて作ったみそは自宅に持ち帰り、天地返しを行い熟成させ、10月頃に食べられるとのこと。(大久保)

## 幻想的な氷の世界

内間木洞氷筍観察会 2月9日



タケノコのように地面から生える氷筍

内間木洞が一般公開され、氷筍観察会が行われました。市内外から354人が来場し、幻想的な氷の世界を体感。八戸市から家族で訪れた舩越愛佳さんは「道が狭くて怖いところもあったけど、地面から生えている氷筍がすごく写真も撮れて楽しかったです」と笑顔を見せました。



八木沢万寿美  
リポーター



小渡 正利  
リポーター



大石 純夫  
リポーター